

ネイティブほうれん草D-リブロース1,5-ジリン酸カルボキシラーゼ

Cat. No. NATE-0661

Lot. No. (See product label)

はじめに

明 リブロース-1,5-ビスリン酸カルボキシラーゼ/オキシゲナーゼ、一般に略称RuBisCOで知られるこの酵素は、炭素固定の最初の主要なステップに関与しており、大気中の二酸化炭素が植物によってグルコースのようなエネルギー豊富な分子に換えられるプロセスです。化学的には、リブロース-1,5-ビスリン酸（RuBPとも呼ばれる）のカルボキシル化を触媒します。おそらく地球上で最も豊富なタンパク質です。

用途 ほうれん草由来のD-リブロース1,5-二リン酸カルボキシラーゼは、異なる系統のリブロースビスリン酸カルボキシラーゼによる触媒副産物の生成とリガンド結合を評価する研究に使用されました。また、ほうれん草由来のD-リブロース1,5-二リン酸カルボキシラーゼは、動的モデルの同時多重非線形回帰によるRuBisCO活性化動力学および他の速度定数と平衡定数を決定する研究にも使用されました。

別名 EC 4.1.1.39、D-リブロース 1,5-二リン酸カルボキシラーゼ； D-リブロース-1,5-ビスリン酸カルボキシラーゼ； RuBPカルボキシラーゼ； カルボキシジスムターゼ； ジホスホリブロースカルボキシラーゼ； リブロース 1,5-ビスリン酸カルボキシラーゼ； リブロース 1,5-ビスリン酸カルボキシラーゼ/オキシゲナーゼ； リブロース 1,5-二リン酸カルボキシラーゼ； リブロース 1,5-二リン酸カルボキシラーゼ/オキシゲナーゼ； リブロースビスリン酸カルボキシラーゼ/オキシゲナーゼ； リブロース二リン酸カルボキシラーゼ； リブロース二リン酸カルボキシラーゼ/オキシゲナーゼ； ルビスコ； 3-ホスホ-D-グリセレートカルボキシルラーゼ（ダイマー化； D-リブロース 1,5-ビスリン酸形成）； 3-ホスホ-D-グリセレートカルボキシルラーゼ（ダイマー化）； 9027-23-0

製品情報

由来	ほうれん草
形態	部分的に精製された粉末。
EC番号	EC 4.1.1.39
CAS登録番号	9027-23-0
活性	0.01-0.1 ユニット/mg 固体
最適pH	~7.9
単位定義	1ユニットは、pH 7.8、25°Cで1.0 μmoleのD-RuDPとCO ₂ を1分あたり2.0 μmoleのD-3-ホスホグリセリン酸に換えます。

保管・発送情報

保存方法 -20°C